

## 1 本校の取組状況と成果

六ツ美中部小学校では、毎日の昼なび（昼の学びタイム）13時40分から13時50分を「英語活動」の時間としています。児童はスキット場面から会話の状況をイメージし、歌やチャンツ、楽しいリズムに乗ってKey sentence や key word を声に出して練習しています。担任は、児童の豊かな表現力や意欲を引き出せるよう、明るい表情とクリアな声で児童と共に英語を発話しています。

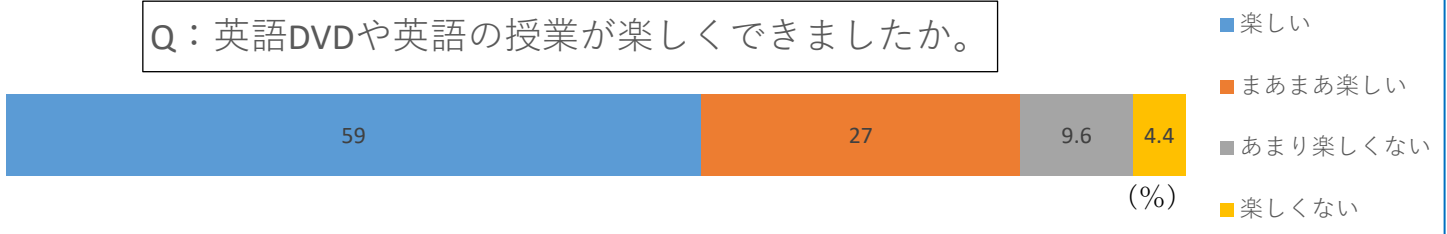


令和4年度の英語活動について児童にアンケートを行ったところ、「英語のDVDや英語の授業が楽しくできましたか」という質問に対し、「楽しい」「とても楽しい」と回答した児童は、全体の86%

でした。この結果から、本校の英語活動や授業が、児童に受け入れられていることが分かります。DVDの中の親しみやすい歌や、チャンツのリズムに乗って会話する場面で楽しく、元気よく活動する姿が見られました。

しかし、14%の児童が英語活動や授業に対して、消極的になっています。また、令和3年度と比較すると、その割合も少し増加しています。この点にも目を向け、今後の取組で改善すべきことは改善しつつ、児童にとってより楽しく、分かりやすいものになるようにしていきます。

Q：英語DVDや英語の授業が楽しくできましたか。



## 2 保護者・地域への働きかけと声

新型コロナウイルスの影響も残っており、授業参観を十分に実施できない中で、令和4年度は、学校のホームページで英語活動や授業について、3回取り上げて紹介しました。本校はアクセス数も多いので、多くの保護者や地域の方に知っていただけたと思います。また、学校訪問された学校評議員の方からは、「英語活動が楽しいと聞いている」というお声もいただきました。令和5年度は、さらに多くの方に英語活動や授業について知っていただく機会を設けていきます。

## 3 まとめ

DVD視聴を通して英語の音声に慣れ親しみながら、簡単な自己紹介や好きなものを尋ね合う表現力が身に付いてきました。また、数などの英単語を、日常でさりげなく使用している姿も見られます。英語DVDで使った活動が、楽しく、主体的に行われているため、高学年の外国語科の授業も、担任やALTを交えて楽しそうに活動しています。

今後も日常に生きて働く英語を身に付けられるよう、DVD視聴を活用した指導法や授業の進め方の工夫・改善を重ねていきたいと考えます。